国際農村社会学会について

農村社会学に関する国際会議が一九六四年以来三回開かれ、第四回会議が一九七六年八月ポーランドで開かれます。この会議にむかって、国際農村社会学会(The International Rural Sociology Association)を設立しようとする準備がおこなわれています。日本社会学会に、農村社会学の研究者についての紹介があり、蓮見音彦氏の御尽力で村研全会員の氏名が報告され、その結果、各会員のところに加入への勧誘文と申込書が届いていると思います。

加入申込みにあたっては、Name, Position(Specify title and Department), Mailing adress&アジア地域の Council Member の指名(該当者の住所・氏名)を記入して申込むことになっています。会費は当面年間一ドルです。申込先は次のとおりです。

Professor Glenn V. Fuguitt
240 Agriculture Hall
University of Wisconsin
Madison, Wisconsin 53706

手違いから勧誘文申込書が到着していないかたは近くの会員か事務局までお尋ね下さい。なお、この学会に村研が会として加入するかどうかという問題もやがて生じてくると思います。御意見をお寄せ下さい。